



学童保育座談会

～「のびっ子クラブ」17年の歴史を通して～

2010年1月16日(土)

13:30 ~ 15:30

場所:法政大学 多摩キャンパス 社会学部棟 303 教室

- ・子どもと親の関係、子ども同士の関係など今の時代の問題を語り合います。
- ・学童保育に興味のある方、座談会に参加してみませんか？
- ・17年、学童保育を開き続けた方を講師としてお呼びします。
- ・学童保育の名前は町田市相原町の大戸地区にある「のびっ子クラブ」です。

企画 法政大学 多摩キャンパス 講義「社会教育計画」

受講生 中山、名倉、和田、橋本、田中、小山

問合せ先 担当教員 荒井容子 yarai@hosei.ac.jp



大戸のまちに 17 年前につくられた学童保育クラブ「のびっ子」。
父母による共同運営ではなく、一人の住民の方の熱い思いから、さまざま
な困難を乗り越えて生まれました。地域の子どもたち、保護者の方々を支えて、
さまざまなドラマを展開してきましたが、大戸小学校に学童保育施設が設置
されることになり、「のびっ子」クラブは 2010 年 3 月で閉室することになり
ました。かわいい、暖かい建物ともお別れになるとのことです。

閉室前に、「のびっ子」クラブを生み出し、運営されてきた花形先生を囲み、
花形先生を支えていっしょに運営されてきた先生方もお招きして、その歩み、
その中で見つめてきた子どもたちのこと、子育てのこと、地域のことについて、
お話を伺います。

法政大学多摩キャンパスで開講している「社会教育計画」の受講生たちが
プログラムを企画しました。

地域で子どもたちの成長を支える活動に関心のあるみなさま、「のびっ子」
クラブのお話をもとに、いっしょに語り合いませんか。

(法政大学社会学部 荒井容子 「社会教育計画」担当

問合せ先 yarai@hosei.ac.jp)